

トヨタコレクション企画展

江戸の医術のことはじめ ~ 漢方と蘭方の出会い ~ 開催のお知らせ

トヨタグループ13社が共同で運営する トヨタテクノミュージアム 産業技術記念館(名古屋市西区則武新町)では、7月17日(土)から9月5日(日)まで、トヨタコレクション企画展「江戸の医術のことはじめ ~ 漢方と蘭方の出会い ~」を開催します。

【企画展概要】

「トヨタコレクション」は、日本のモノづくりの源流ともいえる、主に江戸時代中期～明治時代初期の様々な分野(「からくり」、「測量・天文」、「銃・大砲」、「医療」、「絵画・書画」、「工芸」、「生活」等)にわたる貴重な科学技術資料です。

今回はこれらの資料の中から、古来、大陸から伝わった中国系医学(漢方)と、戦国時代末期にキリスト教とともに伝わった西洋医学(蘭方)を、江戸時代の人体解剖図や医療道具を中心に展示・紹介します。わが国の近代医学のあけぼのを垣間見ることができる企画展です。

【期間】 2010年7月17日(土)～9月5日(日)

【場所】 産業技術記念館 特別展示室

【内容】 (主な展示品の詳細は別紙をご参照ください)

・東洋医学の影響を受けたもの

蔵志(わが国初の実証的な人体解剖書)、薬研、銅人形、漢方ふるい箱 など

・西洋医学の影響を受けたもの

解体新書(わが国初の西洋医学翻訳書)、蘭学事始(復刻版)、

華岡塾癌着色図(写本)、エレキテル、蘭引、桐製薬箱 など

《特別展示: 明治のハイテク! 3D画像》

ステレオのぞき眼鏡、ステレオビューワ、パノラマ鏡を展示。

ステレオカメラで撮った2枚の写真をこれらのぞき眼鏡で見ると立体感が強調され3D画像を体験することができます。

上記に加え、トヨタコレクションの中から、測量道具、カメラ、和時計、からくり人形なども展示します。〔展示総数 63点(予定)〕

《関連イベント: からくり実演》

流鏝馬、茶運び人形などの実演を行います。

〔期間中の土・日・祝日: 1日3回(11:10、13:30、15:50 予定)、20分程度〕

【料金】 当館(常設展)の入館料のみでご覧いただけます。

大人 500円、中・高生 300円、小学生 200円

(夏休み期間 7月21日(水)～8月31日(火)は小・中学生入館無料)

65歳以上 無料、団体割引あり

尚、上述のとおり、夏休み期間の7月21日(水)から8月31日(火)までは、より多くの方にお越しいただけるよう、小中学生入館無料とします。

<当企画展に関するお問い合わせ>

広報・営業室 成田、遠藤、加藤

TEL: 052-551-6111 / FAX: 052-551-6199

画像提供連絡先

E mail: c.kato@tcmit.org

<展示構成と主な展示品>

展 示 構 成	主 な 展 示 物 ・ 資 料
・江戸時代中期～明治時代の医学書、医療道具【24点】	
<p>【東洋医学の影響】【8点】</p> <p>わが国では、古代に朝鮮半島から医術が伝わり、さらに奈良時代にはいって仏教とともに古代中国医学が伝わり、それがわが国の医学の土台になりました。江戸時代の中頃になると、漢方医で西洋医学に注目する人々が現れて、わが国で最初の人体解剖が行われるようになりました。</p>	<p>蔵志 <山脇東洋 著、宝暦9年(1759)> - 内藤記念くすり博物館所蔵 -</p> <p>わが国初の実証的な人体解剖書。著者の山脇東洋は漢方医ですが、刑死人の解剖に立ち会う機会を得、その観察記録を「蔵志」として発表しました。</p> <p>薬研 <江戸時代中期></p> <p>生薬を粉末にする製薬器具で、医家・薬屋の常備品として普及しました。</p> <p>銅人形<天明年間(1781～1788)></p> <p>銅人形は、体表に経絡(気の通り道)と経穴(ツボ)を彩色記入した人体模型で、鍼の学習、診断用に作られたものです。</p> <p style="text-align: right;">など</p>
<p>【西洋医学の影響】【16点】</p> <p>西洋医学はキリスト教と共にわが国に初めて伝来しましたが、キリスト教が禁止されてから下火となりました。江戸時代になって貿易を許されたオランダから本格的な西洋医学が伝わりました。西洋では外科が優れていたため、主に外科術を学びました。そのとき西洋の解剖学が東洋と全く違うことに気づき、オランダ語の解剖書の翻訳が行われ、「解体新書」が発刊されました。</p>	<p>解体新書<前野良沢、杉田玄白 他訳 安永3年(1774)> - 内藤記念くすり博物館所蔵 -</p> <p>わが国で始めて刊行された西洋医学翻訳書。「解体新書」の刊行は、蘭学興隆のきっかけとなりました。</p> <p>華岡塾癌着色図 <江戸時代後期(写本)> - 内藤記念くすり博物館所蔵 -</p> <p>華岡青洲は世界で初めて全身麻酔手術に成功。診察を受けた患者の病気の状態や手術の様子を描いたものです。</p> <p>エレキテル(電気治療器) <佐久間象山タイプ、幕末></p> <p>初めは電気治療器としてより、見世物として好奇の対象でしたが、佐久間象山らが製作したものは、電池式で治療が行えました。</p> <p>蘭引<江戸時代後期></p> <p>「蘭引(らんびき)」は蒸留器で、傷口の洗浄用アルコールの蒸留や植物精油、化粧用香水精製などに広く使われました。</p> <p style="text-align: right;">など</p>
・特別展示：明治時代のステレオのぞき眼鏡、のぞきからくり など【8点】	
・江戸時代中期～明治時代の「測量道具」、「カメラ」、「和時計」、「からくり人形」など【31点】	
	<p>歩度計、湿板用箱型カメラ、横浜写真、枕時計(割駒式)、尺時計(割駒式)、段返り人形、うちわ扇ぎ人形</p> <p style="text-align: right;">など</p>

【産業技術記念館のご案内】

産業技術記念館は、「研究と創造の精神」と「モノづくり」の大切さや素晴らしさを、次の世代を担う若い人々をはじめ、広く社会にお伝えし、社会の健全な発展に役立てていただくことを目的としてトヨタグループ13社の共同事業により設立、豊田喜一郎の生誕100周年を記念して1994年6月11日に開館しました。2009年4月29日には入館者250万人を達成し、2010年6月、開館16周年を迎えました。

実物本位で分かりやすく展示し、製造に必要な技能を実演や展示物を動かして説明する（動態展示）ほか関連技術・研究開発も合わせて紹介。「モノづくり」に関する総合的な展示施設です。

- (1) 所在地： 名古屋市西区則武新町4-1-35
TEL：052-551-6115
FAX：052-551-6199
- (2) 開館時間： 9：30～17：00（入館受付は16:30まで）
*休館日は月曜日（祝日の場合は翌日）
- (3) 入館料： 大人500円、 中・高生300円、 小学生200円
（夏休み期間 7/21～8/31は小中学生入館無料）
65歳以上 無料、 団体割引あり
*トヨタコレクション企画展は、上記入館料のみでご覧いただけます。
- (4) ホームページ： <http://www.tcmiit.org>

お問い合わせ

広報・営業室 成田、遠藤、加藤

TEL：052-551-6111 / FAX：052-551-6199
